

情報公開文書

近畿中央胸部疾患センターの患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究はカルテに記載された情報を収集してまとめることによって行いますが、患者さんの個人情報については配慮しながら行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

当院でのペムブロリズマブにおける副作用発現状況について

【研究の目的】

近畿中央胸部疾患センターにおいてペムブロリズマブ投与を受けた患者さんの副作用症状を調べ、今後の副作用症状の改善に役立てる目的があります。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017年3月1日から2018年2月28日の期間に近畿中央胸部疾患センターでペムブロリズマブ投与を受けた患者さんが対象となります。

●利用するカルテ情報

年齢・性別・既往歴・癌種・抗がん剤投与歴・処方歴・血液検査結果を利用させていただきます。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解頂けない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。

ご不明な点が研究計画の詳細についてもお尋ねになりたいことがありましたら、下記事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

大阪府堺市北区長曾根町 1180 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター 薬剤部
電話 072-252-3021(代表) FAX 072-250-1477(代表)